

## 平成25年度人事行政の運営等の状況

### 1 職員の任免及び職員数の状況

市職員の任用は、欠員が生じた場合、地方公務員法の定めるところにより、競争試験の受験成績、勤務成績その他の能力の実証に基づいて行っています。

市では、事務の統廃合及び縮小、指定管理者制度等による民間活力の導入、情報化の推進等により、引き続き職員数を抑制していきます。

#### (1) 職員の任免

区分	平成24年度の退職者数					平成25年4月1日付 採用者数	平成25年4月1日現在 職員数
	定年退職	普通退職	勲奨退職	その他 (死亡等)	計		
行政職（一）	60	24	19	6	109	102	2,401
行政職（二）	21	0	1	1	23	0	199
計	81	24	20	7	132	102	2,600

(注意)

- 行政職（一）とは、一般事務職・技師職（土木、建築など）・専門職（保育士、保健師など）・教育職（教諭など）・消防職をいいます。
- 行政職（二）とは、技能労務職（技術員、給食調理員、用務員など）をいいます。

#### (2) 部署別職員数 (平成25年4月1日現在)

区分	部署名	人数
市長部局	総務部	84
	企画部	30
	財政部	137
	地域づくり推進部	98
	市民生活部	148
	保健福祉部	186
	保健所	112
	こども部	457
	環境部	151
	経済産業部	38
	都市部	133
	土木部	144
	会計課	15

	公益法人等派遣職員	9
	小計	1,742
その他の部局	水道部	63
	議会事務局	15
	選挙管理委員会事務局	7
	監査事務局	7
	農業委員会事務局	8
	教育委員会	295
	消防局・消防署	460
合 計		2,597

## 2 職員の給与の状況

市職員の給与などは、市議会の議決を経た条例とそれに基づく規則で定められています。

### (1) 給与の種類と内容

#### ア 毎月決まって支給されるもの

区 分	内 容
給 料	正規の勤務時間による勤務に対する報酬で、職務の種類と内容に応じて定められた給料表に基づき支給されます。民間企業における基本給に相当するものです。
地 域 手 当	地域の民間賃金水準に応じて職員に支給される手当です。
扶 養 手 当	扶養親族を有する職員に対して支給される手当です。
住 居 手 当	借家・借間又は自宅に居住する職員に支給される手当です。
通 勤 手 当	通勤のため、交通機関（電車・バス等）や自動車等を利用している職員に支給される手当です。
管 理 職 手 当	管理又は監督の地位にある一定範囲の職員に対して支給される手当です。
そ の 他	義務教育等教員特別手当等

#### イ 勤務実績に応じて支給されるもの

区 分	内 容
時間外勤務手当	正規の勤務時間を超えて勤務することを命じられた職員に支給される手当です。
特殊勤務手当	危険、不快、不健康又は困難な勤務、その他特殊な勤務に従事した職員に支給される手当です。
そ の 他	休日勤務手当、夜間勤務手当等

ウ 一定の時期に支給されるもの

区 分	内 容
期末・勤勉手当	民間における賞与（ボーナス）等に見合う手当として支給される手当です。
退職手当	職員が退職した場合に、一時金として支給される手当で、民間企業における退職金に相当するものです。

### 3 総括

#### (1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (平成24年度末)	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B)/(A)	(参考) 平成23年度の 人件費率
平成24年度	402,337 人	114,760,099千円	6,872,397千円	23,028,207千円	20.1%	21.0%

(注意)

1. 人件費とは、一般職職員の給与（給料＋手当）・退職手当・共済組合負担金、特別職の給料・報酬などをいいます。
2. 実質収支＝歳入総額－（歳出総額＋翌年度へ繰り越すべき財源）

#### (2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数 (A)	給与費				一人当たり 給与費 (B)/(A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
平成24年度	2,405人	9,525,045千円	2,851,938千円	3,579,404千円	15,956,387千円	6,635千円

(注意)

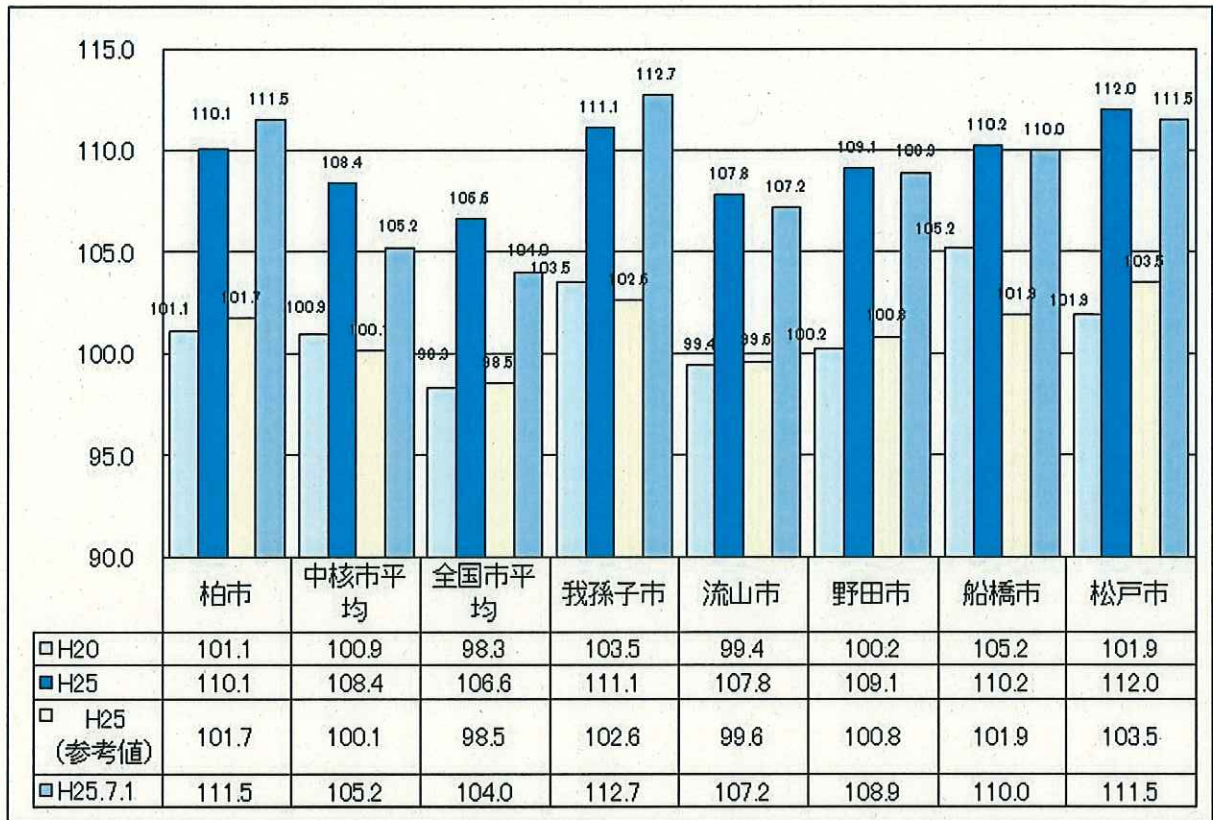
1. 給与費については、任期付短時間再任用職員の給与費を含んでおり、職員数には当該職員を含んでいません。

#### (3) 給与減額の状況

国の要請等を踏まえた 減額措置の取組	その理由
実施せず	これまで職員数の抑制や人事院勧告に基づく給与削減等により人件費抑制に努めてきたため。

(4) ラスパイレス指数の状況

(各年 4 月 1 日現在)



(注意)

1. ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数（構成）を用いて学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表（一）適用職員の俸給月額を 100 として計算した指数です。
2. 「参考値」は、国家公務員の時限的な給与改定・臨時特例法による給与減額措置（2 年間）が無いとした場合の値です。

#### 4 職員の平均給与月額、初任給等の状況

##### (1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況

(平成 25 年 4 月 1 日現在)

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国比較ベース)
柏市	42.8 歳	334,859 円	428,983 円	389,919 円
千葉県	43.1 歳	339,336 円	429,810 円	387,879 円
国	43.1 歳	307,220 円 (332,446 円)	—	376,257 円 (405,463 円)
中核市平均	42.0 歳	327,094 円	413,557 円	372,391 円
我孫子市	45.0 歳	358,365 円	459,227 円	423,553 円
流山市	44.7 歳	344,788 円	438,039 円	403,520 円
野田市	43.8 歳	346,058 円	425,528 円	387,131 円
船橋市	41.7 歳	327,025 円	450,212 円	396,391 円
松戸市	41.3 歳	323,597 円	438,087 円	394,139 円

##### (2) 柏市職員のモデル給与例（行政職（一） 平成 25 年 4 月現在）

(単位：円)

職務	年齢	家族構成等 扶養家族	住居	月例給	内訳					期末勤勉額 (ボーナス) (年間3.95ヶ月分)	年収
					給料	扶養手当	管理職手当	地域手当	住居手当		
部長	57歳	配偶者	持家	625,350	478,907	13,000	87,764	37,679	8,000	2,453,565	9,957,765
課長	55歳	配偶者 子1人(大学生)	持家	570,040	441,083	24,500	62,154	34,303	8,000	2,201,696	9,042,176
主幹	50歳	配偶者 子2人(高校生)	持家	533,684	418,100	36,000	39,500	32,084	8,000	2,034,410	8,438,618
主査	40歳	配偶者 子2人 (小学生・中学生)	持家	379,579	322,900	26,000	0	22,679	8,000	1,498,272	6,053,220
主任	30歳	配偶者	借家	295,806	239,400	13,000	0	16,406	27,000	1,043,093	4,592,765
主事	25歳			199,794	187,600	0	0	12,194	0	789,187	3,186,715

上記のほか、支給要件に応じて、通勤手当、特殊勤務手当、時間外勤務手当等が支給されます。

### (3) 技能労務職(その1)

区分	公務員					民間(注釈1)(注釈2)			参考 A/B
	平均 年齢	職員数	平均給料 月額	平均給与 月額 (A)	平均給与 月額 (国比較ベース)	対応する 民間の 類似職種	平均 年齢	平均給与 月額 (B)	
柏市	52.1歳	193人	329,389円	393,477円	369,237円				
うち清掃職員	51.2歳	83人	346,165円	429,367円	393,501円	廃棄物処理業 従業員(全国)	44.6歳	290,600円	1.48
うち学校給食員	53.8歳	33人	305,709円	335,644円	332,856円	調理士(千葉県)	44.0歳	273,900円	1.23
うち用務員	53.8歳	8人	319,900円	347,944円	344,694円	用務員(全国)	53.7歳	202,700円	1.72
うち自動車運転手	54.5歳	7人	339,400円	416,619円	385,891円	自家用自動車 運転者(千葉県)	58.9歳	209,900円	1.98
うち守衛	50.7歳	7人	344,771円	433,321円	381,769円	守衛(千葉県)	55.6歳	260,100円	1.67
うちその他の 技能労務職員	52.2歳	55人	316,429円	372,623円	354,306円				
千葉県	51.8歳	584人	326,514円	381,507円	361,276円				
国	49.9歳	3,272人	272,119円 (286,850円)	—	309,534円 (325,400円)				
中核市平均	47.3歳	304人	331,684円	392,680円	363,259円				
我孫子市	49.6歳	49人	359,154円	421,142円	404,724円				
流山市	49.3歳	97人	317,708円	380,143円	355,476円				
野田市	51.8歳	72人	350,095円	398,656円	379,727円				
船橋市	49.0歳	326人	346,184円	440,803円	404,865円				
松戸市	51.0歳	268人	336,108円	402,493円	384,396円				

### (4) 技能労務職(その2)

区分	参考 年収ベース(試算値)の比較		
	公務員(C)	民間(D)	(C)/(D)
柏市	6,169,396円	—	—
うち清掃職員	6,707,874円	3,980,600円	1.69
うち学校給食員	5,273,733円	3,679,400円	1.43
うち用務員	5,566,253円	2,809,400円	1.98
うち自動車運転手	6,484,965円	2,650,900円	2.45
うち守衛	6,751,391円	3,570,400円	1.89
うちその他の 技能労務職員	5,867,688円	—	—

(注意)

1. 民間データは、国の調査（賃金センサス平成 22 年度～平成 24 年度の平均）によるものです。
2. 柏市が正規職員（臨時及び短時間勤務職員を除く）を対象としているのに対し、民間データはパートタイム労働者を含む常用労働者を対象としていることから、経験年数、平均年齢、業務内容、雇用形態等が一致していないため、単純に比較することはできません。

### (5) 高等学校教育職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国比較ベース)
柏市	47.0 歳	406,502 円	480,576 円	459,532 円
千葉県	45.7 歳	383,532 円	451,034 円	—
中核市平均	46.1 歳	397,579 円	462,629 円	—
船橋市	45.1 歳	390,251 円	481,363 円	—

### (6) 消防職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国比較ベース)
柏市	42.0 歳	332,215 円	446,148 円	387,916 円
中核市平均	39.3 歳	309,905 円	406,099 円	354,998 円
我孫子市	39.3 歳	319,353 円	406,952 円	377,545 円
流山市	40.4 歳	317,308 円	418,275 円	373,043 円
野田市	40.9 歳	325,754 円	420,267 円	366,279 円

(注意)

1. 「平均給料月額」とは、平成 25 年 4 月 1 日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均です。
2. 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものです。また、「平均給与月額（国比較ベース）」は、比較のため国家公務員と同じベース（＝時間外勤務手当等を除いたもの）で算出しています。
3. 国家公務員欄における「平均給料月額」及び「平均給与月額（国比較ベース）」の括弧書きは、給与改定・臨時特例法による給与減額措置がないとした場合の値（減額前）です。

## (7) 職員の初任給の状況

(平成 25 年 4 月 1 日現在)

区分		柏市	国
一般行政職	大学卒	178,800 円	(総合職) 172,557 円 (181,200 円) (一般職) 163,987 円 (172,200 円)
	高校卒	144,500 円	133,418 円 (140,100 円)
技能労務職	高校卒	146,700～172,500 円	—
	中学卒	141,900～165,800 円	—
消防職	大学卒	185,800 円	—
	高校卒	155,700 円	—

(注意)

国家公務員欄における括弧書きは、給与改定・臨時特例法による給与減額措置がないとした場合の値(減額前)です。

## (8) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額状況

(平成 25 年 4 月 1 日現在)

区分		経験年数 10 年	経験年数 20 年	経験年数 25 年	経験年数 30 年
一般行政職	大学卒	256,005 円	364,817 円	399,481 円	410,838 円
	高校卒	—	319,600 円	356,080 円	419,540 円
技能労務職	高校卒	—	270,633 円	305,600 円	343,491 円
高等学校教育職	大学卒	—	408,824 円	417,222 円	433,625 円
消防職	大学卒	270,340 円	366,967 円	422,783 円	421,450 円
	高校卒	210,800 円	329,425 円	368,475 円	399,075 円



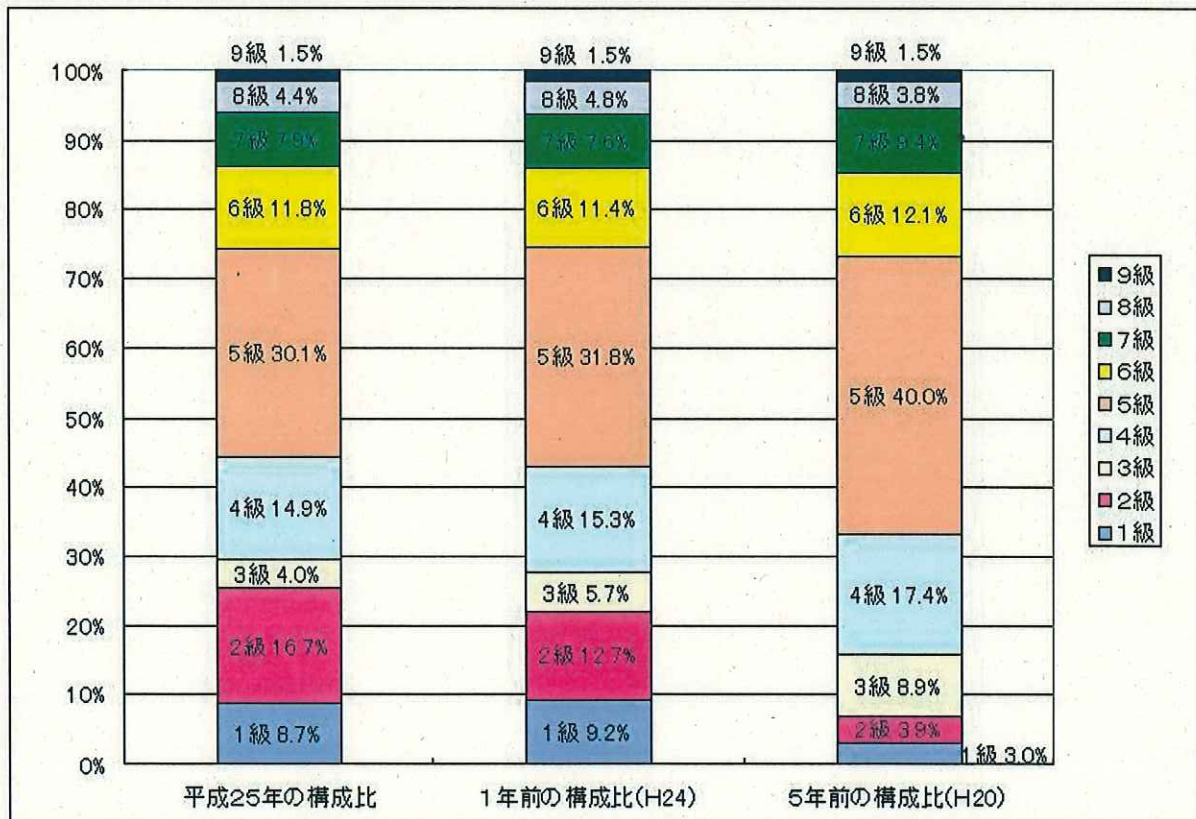
## 5 一般行政職の級別職員数等の状況

### (1) 一般行政職の級別職員数及び給料表の状況（平成25年4月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の給料月額	最高号給の給料月額
9級	部長	17人	1.5パーセント	464,600円	543,100円
8級	次長	49人	4.4パーセント	413,000円	486,000円
7級	課長	88人	7.9パーセント	366,200円	467,800円
6級	主幹	132人	11.8パーセント	320,600円	441,400円
5級	副主幹	336人	30.1パーセント	289,200円	422,200円
4級	主査	166人	14.9パーセント	261,900円	379,500円
3級	主任	45人	4.0パーセント	215,600円	363,700円
2級	主事	186人	16.7パーセント	161,600円	317,400円
1級	主事補	97人	8.7パーセント	135,600円	244,300円

(注意)

1. 柏市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
2. 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。



## (2) 昇給への勤務成績の反映状況

平成 21 年 7 月 1 日の昇給から、行政職（一）6 級以上及び医療職 3 級以上の職員（課長補佐級以上の管理職）に対し、人事評価制度による査定昇給を実施しています。

平成 24 年度の実施状況は以下の表のとおりです。

### ア 昇給区分・昇給号給数・適用人数

昇給区分	S(極めて良好)	A(特に良好)	B(良好)	C(やや不良)	D(不良)
昇給号給数	8号給 (4号給)	6号給 (3号給)	4号給 (2号給)	2号給 (1号給)	昇給なし
分布率	5パーセント	10パーセント	85パーセント以下	絶対評価	絶対評価
適用人数	0人 (0人)	15人 (5人)	319人 (173人)	0人 (0人)	0人 (0人)

(注意)

( )内の号給数及び人数は、年齢による昇給抑制の適用を受ける者の昇給号給数及び適用人数です。

## 6 職員の手当の状況

### (1) 期末手当・勤勉手当

区分	柏市(平成24年度)	国(平成24年度)
1人当たり 平均支給額	1,407千円	—
支給割合 (期末手当)	2.60(1.45)月分	2.60(1.45)月分
支給割合 (勤勉手当)	1.35(0.65)月分	1.35(0.65)月分
加算措置の 状況	職制上の段階、職務の級等による加算措置あり	職制上の段階、職務の級等による加算措置あり

(注意) ( )内は、再任用職員に係る支給割合です。

(2) 退職手当（平成 25 年 4 月 1 日現在）

柏市			国		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続 20 年	23.03 月分	28.7875 月分	勤続 20 年	23.03 月分	28.7875 月分
勤続 25 年	32.83 月分	38.955 月分	勤続 25 年	32.83 月分	38.955 月分
勤続 35 年	46.55 月分	55.86 月分	勤続 35 年	46.55 月分	55.86 月分
最高限度額	55.86 月分	55.86 月分	最高限度額	55.86 月分	55.86 月分
その他の 加算措置	定年前早期退職特例措置 2～45 パーセントの加算		その他の 加算措置	定年前早期退職特例措置 2～45 パーセントの加算	
1 人当たり 平均支給額	11,044 千円	25,583 千円			

(注意)

退職手当の 1 人当たり平均支給額は、平成 24 年度に退職した職員に支給された平均額です。

(3) 地域手当（平成 25 年 4 月 1 日現在）

支給実績（平成 24 年度決算）	758,368 千円
支給職員 1 人当たり平均支給年額（平成 24 年度決算）	280,254 円
支給対象地域	柏市（全域）
支給率	6.5 パーセント
支給対象職員数	2,527 人
国の制度（支給率）	6 パーセント

(4) 特殊勤務手当(その1) (平成25年4月1日現在)

支給実績(平成24年度決算)	64,868千円
支給職員1人当たり平均支給年額(平成24年度決算)	76,767円
職員全体に占める手当支給職員の割合(平成24年度)	33.4パーセント
手当の種類(手当数)	15種類

(5) 特殊勤務手当(その2) (平成25年4月1日現在)

主な手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績(24年度決算)	支給単価
行旅死病人取扱手当	生活支援課職員	死亡人等の取扱作業業務	0千円	1件1,500～3,000円
保健衛生業務手当	消防職員・保健所職員	防疫業務, 精神保健業務, 犬取扱業務	941千円	日額400円
危険作業手当	消防・資産管理課・北部クリーンセンター職員	火災・水防・有害物取扱作業	1,879千円	日額400円
滞納整理手当	収納課・市民税課・資産税課・保険年金課・住宅課職員	1. 滞納整理に伴う外勤交渉業務 2. 財産差押業務	235千円	1. 日額400円(月限度2,000円) 2. 1件400円(月限度1,000円)
社会福祉業務手当	生活支援課・福祉活動推進課・障害福祉課・保育課職員	査察指導及び心身障害者施設における指導業務	4,102千円	月額4,000～5,000円
労務手当	北部・南部クリーンセンター・環境サービス課・道路サービス事務所職員	ごみ・焼却・土木作業等業務	16,247千円	日額100～1,350円
機関員手当	消防職員	消防車両の機関業務	4,979千円	月額1,500～2,000円

救急手当	消防職員	消防関係救急業務	10,477 千円	1 回 200 円
技術手当	消防職員	救急救命業務, 電気工作物の保安業務, ボイラーの取扱業務	3,105 千円	月額 5,000 円
建築主事業務手当	建築指導課職員	建築確認の業務に従事した建築主事	195 千円	月額 5,000 円
用地交渉手当	北部整備課・道路整備課・新市道路整備課職員	土地の取得等のための交渉業務	179 千円	日額 450 円
施設管理者手当	各施設管理者に任命された職員	衛生管理者, 整備管理者	645 千円	月額 2,000 円
夜間特殊業務手当	消防職員	正規の勤務時間として夜間の業務に従事した交替制職場の消防職員	16,187 千円	1 勤務 410 円
教員特殊業務手当	市立高校教諭	学校の管理下において行う非常災害時等の緊急業務	5,284 千円	日額 2,400 ~ 12,800 円
教育業務連絡指導手当	市立高校教諭	教育職員の主任等で教務その他教育に関する業務の連絡調整及び指導助言に係る業務	413 千円	日額 200 円

(注意) 主な支給対象職員は、上記職員のうち当該業務に従事した職員です。

## (6) 時間外勤務手当

支給実績 (平成 23 年度決算)	656,197 千円
職員 1 人当たり平均支給年額 (平成 23 年度決算)	324 千円
支給実績 (平成 24 年度決算)	691,345 千円
職員 1 人当たり平均支給年額 (平成 24 年度決算)	346 千円

(注意)

職員 1 人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績 (各年度の決算)」と同じ年度の 4 月 1 日現在の総職員数 (管理職員, 教育職員等, 制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。) であり, 短時間勤務職員を含む。

(7) その他の手当 (平成 25 年 4 月 1 日現在)

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (平成 24 年度決算)	支給職員 1 人当たり 平均支給年額 (平成 24 年度決算)
扶養手当	1. 配偶者 13,000 円 2. 配偶者以外の扶養親族 1 人につき 6,500 円 (補足) ・ 配偶者なしの者 1 人目は 11,000 円 ・ 16 歳～22 歳までの子 1 人 5,000 円加算	同じ	なし	265,872 千円	232,609 円
住居手当	1. 借家の場合 家賃の額に応じて 27,000 円を限度に支給 2. 自宅所有者 8,000 円	異なる	国は, 自宅所有者への支給はしていない	251,651 千円	145,211 円
通勤手当	1. 電車・バス利用の場合 最長の定期代の 1 ヶ月分相当額を 55,000 円限度に毎月支給 2. 乗用車等利用の場合 使用距離に応じ月 2,000～24,500 円を支給	異なる	国は, 定期代 55,000 円を限度に一括支給	210,699 千円	84,652 円

## 7 特別職の報酬等の状況（平成 25 年 4 月 1 日現在）

区分	給料月額等								
		(参考) 中核市平均 における 最高/最低額	我孫子市	流山市	野田市	船橋市	松戸市		
給料	市長	955,000円	1,180,000円/ 565,000円	837,000円	923,700円	972,000円	1,076,000円	997,500円	
	副市長	785,000円	960,000円/ 705,000円	716,000円	797,600円	831,000円	818,000円	817,000円	
	常勤監査 委員	654,000円	—	—	—	—	—	—	
報酬	議長	663,000円	827,000円/ 625,000円	530,000円	546,250円	547,000円	759,000円	720,000円	
	副議長	593,000円	748,000円/ 555,000円	470,000円	486,650円	492,000円	686,000円	660,000円	
	議員	573,000円	700,000円/ 510,000円	440,000円	456,900円	450,000円	613,000円	590,000円	
期末手当	市長	(24年度支給割合) 3.85月分 (算定方式) 給料月額×地域手当1.065×加算1.2×支給割合							
	副市長								
	常勤監査 委員								
	議長	(24年度支給割合) 3.85月分 (算定方式) 報酬月額×加算1.2×支給割合							
	副議長								
	議員								
退職手当		(算定方式)	(1期の手当額)	(支給時期)					
	市長	給料月額×在職月数×0.36	16,502千円	任期ごと					
	副市長	給料月額×在職月数×0.20	7,536千円	任期ごと					
	常勤監査 委員	給料月額×在職月数×0.16	5,022千円	任期ごと					
	備考								

(注意)

退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期（4年＝48月）勤めた場合における退職手当の見込額です。

## 8 柏市特別職・議員の報酬等（平成 25 年 4 月現在）（単位：円）

職務	月例分	(内訳)		期末手当(ボーナス) (年間 3.85ヶ月分)	年収
		報酬・給料	地域手当		
市長	1,017,075	955,000	62,075	4,698,887	16,903,787
副市長	836,025	785,000	51,025	3,862,436	13,894,736
常勤監査委員	696,510	654,000	42,510	3,217,876	11,575,996
議長	663,000	663,000		3,063,060	11,019,060

副議長	593,000	593,000		2,739,660	9,855,660
議員	573,000	573,000		2,647,260	9,523,260

## 9 職員数の状況

### (1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

区分/部門		職員数		対前年 増減数	主な増減理由
		平成24年	平成25年		
普通会計部門	議会	15	15	0	
	総務	330	324	-6	アミュゼ柏の指定管理者導入(減)
	税務	131	131	0	
	労働	2	2	0	
	農林水産	22	22	0	
	商工	18	15	-3	職員配置の見直し(減)
	土木	239	238	-1	災害派遣の解消(減)
	民生	594	596	2	児童虐待防止(増), 子ども子育て新システムへの対応(増), 職員配置の見直し(減)
	衛生	285	284	-1	地域医療の強化(増), 職員配置の見直し(減)
	計	1,636	1,627	-9	<参考> 人口1万人当たり職員数(平成25年) 40.44人 類似団体の人口1万人当たり職員数(平成24年) 44.01人
	教育部門	309	295	-14	給食調理業務の委託・職員配置見直し(減)
	消防部門	461	460	-1	病休代替の解消(減)
	小計	2,406	2,382	-24	<参考> 人口1万人当たり職員数(平成25年) 59.20人 類似団体の人口1万人当たり職員数(平成24年) 62.89人
公営企業等会計部門	病院	2	2	0	
	水道	64	63	-1	職員配置の見直し(減)
	下水道	44	44	0	
	その他	107	106	-1	職員配置の見直し(減)
	小計	217	215	-2	
合計		2,623	2,597	-26	<参考> 人口1万人当たり職員数(平成25年) 64.55人
		[2,600]	[2,600]	[0]	

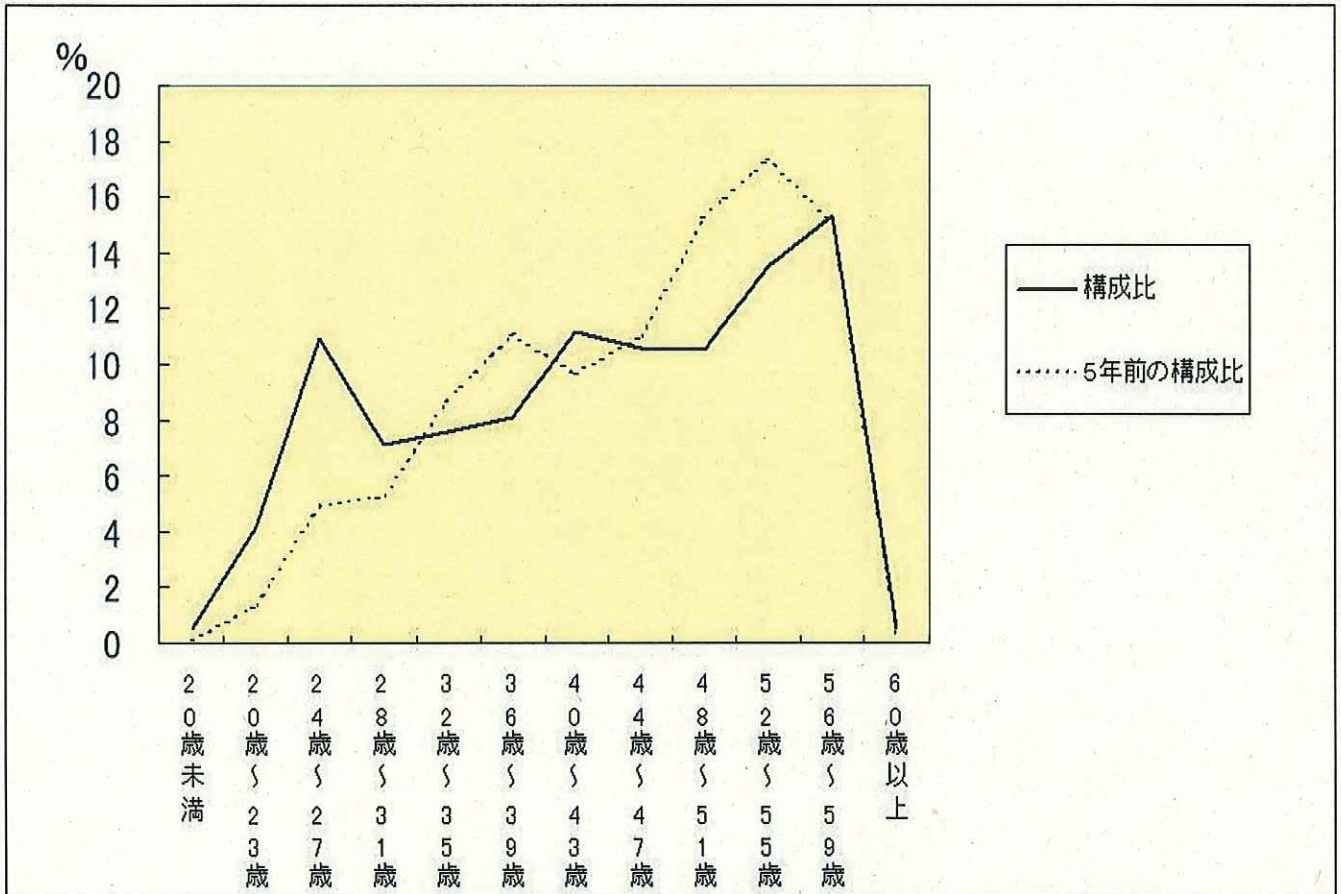


(注意)

1. 職員数は一般職に属する職員数（教育長を含む）です。
2. [ ]内は、条例定数の合計です。
3. 一部事務組合派遣職員を含め教育長及び重複派遣職員を除いた職員数は、平成24年が2,626人、平成25年が2,600人です。

(2) 年齢別職員構成の状況

(平成25年4月1日現在)



(単位：人)

区分	20歳未満	20歳～23歳	24歳～27歳	28歳～31歳	32歳～35歳	36歳～39歳	40歳～43歳	44歳～47歳	48歳～51歳	52歳～55歳	56歳～59歳	60歳以上	計
職員数	13	109	283	185	197	211	290	275	274	350	398	12	2,597

### (3) 職員数の推移

区分	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	過去5年間の増減数(率)	
一般行政	1,682	1,638	1,649	1,645	1,636	1,627	-55	(-3.3パーセント)
教育	353	340	330	322	309	295	-58	(-16.4パーセント)
消防	434	434	446	456	461	460	26	(6.0パーセント)
普通会計計	2,469	2,412	2,425	2,423	2,406	2,382	-87	(-3.5パーセント)
公営企業会計計	222	220	212	218	217	215	-7	(-3.2パーセント)
総合計	2,691	2,632	2,637	2,641	2,623	2,597	-94	(-3.5パーセント)

(注意) 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。

### 10 公営企業職員の状況(水道事業)

水道部職員の給与等は、市議会の議決を経た条例とそれに基づく規程により定められており、特殊勤務手当を除き、市長部局の職員に準じています。

#### (1) 職員給与費の状況

##### ア 決算(その1)

区分	総費用(A)	純損益又は実質収支	職員給与費(B)	総費用に占める職員給与費比率(B)/(A)	(参考)平成23年度の総費用に占める職員給与費比率
平成24年度	6,021,349千円	1,204,098千円	595,987千円	9.9パーセント	9.2パーセント

##### イ 決算(その2)

区分	職員数(A)	給与費				一人当たり給与費(B)/(A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
平成24年度	73人	297,858千円	67,691千円	110,335千円	475,884千円	6,519千円

(注意)

1. 職員手当には退職手当を含みません。
2. 職員数は、平成25年3月31日現在の人数です。

## (2) 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況

(平成 25 年 4 月 1 日現在)

区分	平均年齢	基本給	平均月収額 (期末・勤勉手当等を含む)
柏市水道部	48.1 歳	399,990 円	536,348 円

## (3) 職員の手当の状況

### ア 期末手当・勤勉手当

区分	柏市 (平成 24 年度)
1 人当たり平均支給額	1,511 千円
支給割合 (期末手当)	2.60 (1.45) 月分
支給割合 (勤勉手当)	1.35 (0.65) 月分
加算措置の状況	職制上の段階、職務等による加算措置あり

(注意) ( )内は、再任用職員に係る支給割合です。

### イ 退職手当 (平成 25 年 4 月 1 日現在)

(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続 20 年	23.03 月分	28.7875 月分
勤続 25 年	32.83 月分	38.955 月分
勤続 35 年	46.55 月分	55.86 月分
最高限度額	55.86 月分	55.86 月分
その他の 加算措置	定年前早期退職特例措置 2~45 パーセントの加算	

ウ 地域手当（平成 25 年 4 月 1 日現在）

支給実績（平成 24 年度決算）	21,997 千円
支給職員 1 人当たり平均支給年額 （平成 24 年度決算）	301,329 円
支給率	6.5 パーセント
支給対象職員数	73 人

エ 特殊勤務手当（平成 25 年 4 月 1 日現在）

支給実績（平成 24 年度決算）		108 千円		
支給職員 1 人当たり平均支給年額（平成 24 年度決算）		9,818 円		
職員全体に占める手当支給職員の割合（平成 24 年度）		15.1 パーセント		
手当の種類（手当数）		3 種類		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 （24 年度決算）	支給単価
水道技術 管理者手当	右の職に任命 された職員	水道技術管理者の職 にある者	60 千円	月額 5,000 円
管理手当	右の職に任命 された職員	衛生管理者の職にあ る者	24 千円	月額 2,000 円
緊急事故 処理手当	全職員	緊急事故処理のため 勤務時間外に出勤し た者	24 千円	1 回 1,500 円

オ 時間外勤務手当

支給実績（平成 23 年度決算）	10,070 千円
職員 1 人当たり平均支給年額（平成 23 年度決算）	190 千円
支給実績（平成 24 年度決算）	13,315 千円
職員 1 人当たり平均支給年額（平成 24 年度決算）	256 千円

(注意)

職員 1 人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績（各年度の決算）」と同じ年度の 4 月 1 日現在の総職員数（管理職員，教育職員等，制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）であり，短時間勤務職員を含む。

カ その他の手当（平成 25 年 4 月 1 日現在）

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績 (平成 24 年度決算)	支給職員 1 人当たり 平均支給年額 (平成 24 年度決算)
扶養手当	1. 配偶者 13,000 円 2. 配偶者以外の扶養親族 1 人につき 6,500 円 (補足) ・ 配偶者なしの者 1 人目は 11,000 円 ・ 16 歳～22 歳までの子 1 人 5,000 円加算	同じ		8,837 千円	220,923 円
住居手当	1. 借家の場合 家賃の額に応じて 27,000 円を限度に支給 2. 自宅所有者 8,000 円	同じ		6,465 千円	115,452 円
通勤手当	1. 電車・バス利用の場合 最長の定期代の 1 ヶ月分相当額を 55,000 円限度に毎月支給 2. 乗用車等利用の場合 使用距離に応じ月 2,000～24,500 円を支給	同じ		5,840 千円	85,886 円

## 1 1 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

### (1) 勤務時間・休日

勤務時間	午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分（うち休憩時間 60 分）
週休日	日曜日及び土曜日
休日	祝日（国民の祝日に関する法律に規定する休日） 年末年始（12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで）

（注意） 職種や職場により，上記と異なる場合があります。

### (2) 年次有給休暇

制度概要	平均取得日数
1 年度につき 20 日付与 現年度付与分の残日数のみ翌年度に繰越し可	行政職（一） 13.5 日 行政職（二） 18.1 日

### (3) その他の休暇・休業制度

種類	内容，取得要件等	日数・期間
病気休暇	傷病のため療養を要する場合	90 日以内（結核性疾患の場合は 1 年以内）
特別休暇	結婚，出産，子供の看護，忌引，夏季休暇，ボランティア等の特別の理由により勤務しないことが相当である場合	規則で定められた日数又は期間
介護休暇	配偶者，父母，子，配偶者の父母等で負傷，疾病等により日常生活を営むのに支障があるものの介護をするため，勤務しないことが相当である場合	要介護者 1 人につき 6 月以内（期間中無給）
組合休暇	登録された職員団体の業務に従事する場合又は登録された職員団体の加入する上部団体の業務で当該職員団体の業務と認められるものに従事する場合	1 年度につき 30 日以内（期間中無給）
育児休業	子の養育のため勤務時間のすべてを勤務しないことが承認される場合	子が満 3 歳になる日の前日まで（期間中無給）
部分休業	子の養育のため勤務時間の一部を勤務しないことが承認される場合	子が満 3 歳になる日の前日まで（1 日 2 時間以内、時間中無給）

## 1 2 職員の分限及び懲戒の状況

### (1) 分限処分

分限処分とは、職員が一定の事由によってその職務を十分に果たすことができない場合に行われる処分で、公務能率の維持を目的としてなされます。処分には、降任・免職・休職・降給の4種類があります。

区分	降任	免職	休職	降給	計
勤務実績が良くない場合					
心身の故障の場合			16		16
職に必要な適格性を欠く場合					
廃職又は定数の改廃等により過員等を生じた場合					
刑事事件に関し起訴された場合					

### (2) 懲戒処分

懲戒処分とは、職員の一定の義務違反に対する道義的責任を問うための処分で、公務における規律と秩序を維持することを目的としてなされます。処分には、戒告・減給・停職・免職の4種類があります。

区分	戒告	減給	停職	免職	計
法令等に違反した場合	2	1		1	4
管理監督責任	6	3			9

## 1 3 職員のサービスの状況

職員は全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、全力で職務を遂行しなければいけません。職務の遂行に当たって職員が守るべき義務は、次のとおりです。

### 職員が守るべき義務

法令等及び上司の職務上の命令に従う義務	職員は法令等の定めに従い、かつ上司の職務上の命令に忠実に従わなければなりません。
信用失墜行為の禁止	職員は職の信用を傷つけたり、職の全体の不名誉となる行為をしてはいけません。
秘密を守る義務	職員は職務上知り得た秘密を漏らしてはいけません。

職務に専念する義務	職員は勤務時間中全力で職務を遂行しなければいけません。ただし、研修を受ける場合、厚生に関する計画の実施に参加する場合などに限り、職務専念義務が免除されます。
政治的行為の制限	職員は政党その他の政治的団体の結成に関与する等の政治的行為が禁止されるなどの制限があります。
争議行為等の禁止	職員は争議行為等が禁止されています。
営利企業等の従事制限	職員は営利企業等に従事することは制限されており、従事する場合には許可を受けなければなりません。なお、公務の遂行に悪影響を及ぼさないと判断できるものについては、任命権者（市長等）の許可を得ることによって営利企業等に従事することができます。

## 1.4 職員の研修及び勤務成績の評定の状況

### (1) 職員研修

#### ア 人材育成基本方針

柏市では、職員の人材育成基本方針として、人材育成の目的を(1)住民福祉の増進(2)職員の自己実現と位置づけ、この目的を実現するため、求められる職員像として(1)チャレンジ精神にあふれ、改善・改革を推進する職員(2)市民と対話できる職員(3)課題形成、政策の提案・実施ができる職員(4)全体の奉仕者としての意識を持った職員の4つを掲げています。

具体的な取り組みとしては、(1)効果的な人材育成システムの構築(2)期待役割を担うことができるための能力の開発(3)専門的な知識の習得と総合的な調整能力の開発(4)人事諸制度を活かした人材育成の展開を進め、これらの職員像の実現を図ることとしています。

#### イ 研修実績

##### (ア) 階層別研修

研修名	研修時間(時間)	受講者数(人)
採用職員研修(前期)	40	106
採用職員研修(後期)	22.5	105
初級職員研修	22	83
2級職員研修	14	44
3級職員研修	14	16



4 級職員研修	14	38
5 級職員研修	7	53
6 級職員研修	14	37
管理者（所属長）研修	1.5	74
合計（9 コース）	149	556

(イ) 特別研修

研修名	研修時間(時間)	受講者数(人)
採用職員指導担当者研修	2	53
プレゼンテーション研修	7	53
人事評価制度研修	7	58
接遇研修（応用編）	7	56
合計（4 コース）	23	220

(ウ) 特別派遣研修

研修名	件数等	派遣者数（人）
先進都市派遣研修	17 市	23
海外派遣研修	4 都市	1

(エ) 外部教育機関派遣研修

研修機関名	件数	派遣者数（人）
自治大学校	3	3
国土交通大学校	2	2
全国建設研修センター	9	10
千葉県自治研修センター	30	49
市町村職員中央研修所	24	28
国際文化アカデミー	2	2

日本経営協会	41	43
統計研修所	5	5
合計（17 団体）	116	142

(オ) 自主研修

研修名	件数	受講者数（人）
夜間自己啓発講座	2	37

(カ) 合計

受講者，派遣者 合計	979
------------	-----

(2) 人事評価制度

柏市では，地方公務員法に基づき，人事行政の公正な基礎資料の一つとするために，職員の勤務状況について定期的に勤務成績の評定を行っています。

平成 17 年度から，それまでの「勤務評定制度」を，課題設定，評価及びフィードバックを一体の流れとしてとらえる「人事評価制度」に全面的に改正しました。

この人事評価制度は，組織マネジメントを向上させる観点から，目標管理的手法を導入し，その達成度等を評定する「実績評価」と「求められる職員像」を評価要素において具体的に示すことにより，職務遂行過程における行動を評定する「意欲・能力評価」で行っています。また，個人面談を通じて課題設定やフィードバックを行うことによって，評価のみではなく，職務改善や人材育成に資する制度にしています。

1 5 職員の福祉及び利益の保護の状況

(1) 福利厚生制度

職員の共済制度は，地方公務員等共済組合法に基づき，職員と市が分担拠出する財源により，千葉県市町村職員共済組合において，短期給付事業（医療関係等），長期給付事業（年金関係），福祉事業（人間ドック事業等）を行っています。

また，千葉県市町村職員互助会，柏市役所職員厚生組合において，職員の健康と自己啓発などの福利厚生に関する事業を行っています。

## (2) 公務災害補償制度

職員が公務上・通勤途上の災害により、負傷等又は死亡した場合、地方公務員災害補償基金から一定の補償が行われます。

平成24年度の補償件数は、次のとおりです。

区分	傷病	死亡
公務災害	11	-
通勤災害	4	-

## (3) 健康診断

内容	対象職員	受診者数(人)
新規採用職員健康診断	新規採用職員	117
定期健康診断	全職員(人間ドック等の受診者を除く)	1,128
特定業務従事者健康診断	深夜業務に従事する職員	370
VDT作業従事職員健康診断	VDT作業従事職員(希望者)	95
B型肝炎予防接種	血液前検査	122
	予防接種	127
	血液後検査	61
破傷風予防接種	対象業務に携わる職員(希望者)	201
歯科健康診断	全職員(希望者)	189
骨密度検診	女性職員(希望者)	74

## 1.6 公平委員会の業務の状況

業務の種別	件数
職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する措置の要求の状況	0
職員に対する不利益な処分についての不服申立ての状況	0

## 17 その他

### (1) 職員採用試験の実施状況

職種	採用 予定 者数	申込 者数	第1次 試験 受験者数	第1次 試験 合格者数	最終 試験 合格者数	採用 者数
一般行政（上級）	25	1,936	1,339	736	56	42
一般行政（上級） [身体障害者対象]	1	3	3	1	1	1
一般行政（初級）	3	60	48	25	10	9
一般行政（初級） [身体障害者対象]	1	0	—	—	—	—
土木技師（上級）	2	120	89	31	10	2
建築技師（上級）	1	44	31	20	9	2
機械技師（上級）	1	22	14	8	3	3
保育士（中級）	3	146	142	39	15	4
保健師（上級）	2	71	49	30	9	4
看護師（中級）	1	7	6	5	3	1
薬剤師（上級）	2	16	14	12	5	2
獣医師（上級）	1	8	6	5	3	1
診療放射線技師（中級）	1	14	13	2	2	1
消防職	15	129	99	49	31	18
育休代替任期付保健師（上級）	1	2	2		2	2
育休代替任期付保育士（中級）	4	9	7		5	5
計	64	2,587	1,862	963	164	97

（補足）

1. 平成23年度採用試験における繰上げ合格者は含みません。
2. 「最終試験合格者数」には、補欠合格者の数を含みます。
3. 薬剤師、獣医師、育休代替任期付職員は年度途中での採用です。

## (2) 職員昇任選考の実施状況

(単位：人)

区分	受験者数	合格者数
管理職（6級職）昇任選考	64	30
4級主査選考	59	28